

## ロシア連邦によるウクライナ侵略を非難し、平和的解決を求める決議

本年2月24日から開始されたロシア連邦によるウクライナへの侵略は、国際社会の平和と安全を著しく損なう暴挙であり、ウクライナ国民の生命財産、自由が失われており、ウクライナに拠点を持つ日本企業及び現地在留邦人も厳しい状況に置かれている。

このような力による一方的な現状変更の試みは、国際秩序の根幹を揺るがす明白な国際法違反であり、断じて許すことはできない。

本町は、国際リゾート地として全世界の国々の方々が訪れるニセコエリアに位置し、また「非核平和の町」を宣言しており、世界平和は町民の願いである。

よって、本町議会は、ロシア連邦によるウクライナ侵略を厳しく非難するとともに、国際法を遵守し、軍の即時撤退と平和的解決を行うよう強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月17日

北海道蘭越町議会議長 富 樫 順 悦

